テキスト移動

Edit.GoTo	**Ctrl + G**	[指定行へのジャンプ] ダイアログ ボックスを表示します。
Edit.GoToBrace	**Ctrl +]**	カーソルをドキュメント内の次の中かっこ ({}) に移動します。
Edit.NextBookmark	**Ctrl + K、Ctrl + N**	ドキュメント内の次のブックマークに移動します。
Edit.PreviousBookmark	**Ctrl + K、Ctrl + P**	前のブックマークに移動します。
Edit.QuickInfo	**Ctrl + K、Ctrl + I**	現在の言語に基づいて、クイック ヒントを表示します。
Edit.ScrollLineDown	**Ctrl + ↓**	テキストを 1 行下にスクロールします。テキスト エディタでだけ使用できます。
Edit.ScrollLineUp	**Ctrl + ↑**	テキストを 1 行上にスクロールします。テキスト エディタでだけ使用できます。
Edit.ViewBottom	**Ctrl + PageDown**	現在のドキュメントの末尾に移動します。
Edit.ViewTop	**Ctrl + PageUp**	現在のウィンドウの先頭に移動します。
Edit.WordNext	**Ctrl + →**	カーソルを 1 単語右に移動します。
Edit.WordPrevious	**Ctrl + ←**	カーソルを 1 単語左に移動します。
View.BrowseNext	**Ctrl + Shift + 1**	項目の定義、宣言、または参照のいずれかのうち、直後にあるものに移動します。[オブジェクト ブラウザ] ウィンドウと [クラス ビュー] ウィンドウで使用できます。
View.BrowsePrevious	**Ctrl + Shift + 2**	項目の定義、宣言、または参照のいずれかのうちで、直前にあるものに移動します。[オブジェクト ブラウザ] ウィンドウと [クラス ビュー] ウィンドウで使用できます。
View.NavigateBackward	**Ctrl + - (マイナス記号)**	前に参照したコード行に移動します。
View.NavigateForward	**Ctrl + Shift + - (マイナス記号)**	次に参照したコード行に移動します。

テキスト選択

Edit.CharLeftExtend	**Shift + ←**	カーソルを 1 文字左に移動し、選択範囲を拡張します。
Edit.CharLeftExtendColumn	**Shift + Alt + ←**	カーソルを 1 文字左に移動し、列選択範囲を拡張します。
Edit.CharRightExtend	**Shift + →**	カーソルを 1 文字右に移動し、選択範囲を拡張します。
Edit.CharRightExtendColumn	**Shift + Alt + →**	カーソルを 1 文字右に移動し、列選択範囲を拡張します。
Edit.DocumentEndExtend	**Ctrl + Shift + End**	カーソル位置からドキュメントの最後の行までの文字列を選択します。
Edit.DocumentStartExtend	**Ctrl + Shift + Home**	カーソル位置からドキュメントの最初の行までの文字列を選択します。
Edit.GoToBraceExtend	**Ctrl + Shift + 右角かっこ (])**	カーソルを次の中かっこ ({}) に移動して、選択範囲を拡張します。
Edit.LineDownExtend	**Shift + ↓**	カーソル位置から、テキスト選択範囲を 1 行下に拡張します。
Edit.LineDownExtendColumn	**Shift + Alt + ↓**	カーソルを 1 行下に移動して、列の選択範囲を拡張します。
Edit.LineEndExtend	**Shift + End**	カーソル位置から現在の行の行末までの文字列を選択します。
Edit.LineEndExtendColumn	**Shift + Alt + End**	カーソルを行末に移動して、列の選択範囲を拡張します。
Edit.LineStartExtend	**Shift + Home**	カーソル位置から行頭までの文字列を選択します。
Edit.LineStartExtendColumn	**Shift + Alt + Home**	カーソルを行頭に移動して、列の選択範囲を拡張します。
Edit.LineUpExtend	**Shift + ↑**	カーソル位置から始めて、文字列を 1 行ずつ選択します。
Edit.LineUpExtendColumn	**Shift + Alt + ↑**	カーソルを 1 行上に移動して、列の選択範囲を拡張します。
Edit.PageDownExtend	**Shift + PageDown**	選択範囲を 1 ページ下に拡張します。
Edit.PageUpExtend	**Shift + PageUp**	選択範囲を 1 ページ上に拡張します。
Edit.SelectAll	**Ctrl + A**	現在のドキュメントの内容をすべて選択します。
Edit.SelectCurrentWord	**Ctrl + W**	カーソル位置にある単語、またはカーソルの右側にある単語を選択します。
Edit.SelectToLastGoBack	**Ctrl + =**	エディタの現在の位置から前の位置までの範囲を選択します。
Edit.ViewBottomExtend	**Ctrl + Shift + PageDown**	カーソルをビューの最終行に移動して選択範囲を拡張します。
Edit.ViewTopExtend	**Ctrl + Shift + PageUp**	選択範囲を現在のウィンドウの一番上まで拡張します。
Edit.WordNextExtend	**Ctrl + Shift + →**	選択範囲を右に 1 単語拡張します。
Edit.WordNextExtendColumn	**Ctrl + Shift + Alt + →**	カーソルを 1 単語右に移動し、列選択範囲を拡張します。
Edit.WordPreviousExtend	**Ctrl + Shift + ←**	選択範囲を左に 1 単語拡張します。
Edit.WordPreviousExtendColumn	**Ctrl + Shift + Alt + ←**	カーソルを 1 単語左に移動し、列選択範囲を拡張します。

プロジェクト

Build.BuildSolution	**Ctrl + Shift + B**	ソリューションを**ビルド**します。
Build.Cancel	**Ctrl + Break**	現在のビルドを中止します。
Build.Compile	**Ctrl + F7**	選択したファイルのマシン語コード、リンカ ディレクティブ、セクション、外部参照、関数名またはデータ名を含むオブジェクト ファイルを作成します。
File.NewFile	**Ctrl + N**	[新しいファイル] ダイアログ ボックスを表示します。このダイアログ ボックスでは、新しいファイルを選択して現在のプロジェクトに追加できます。
File.NewProject	**Ctrl + Shift + N**	[新しいプロジェクト] ダイアログ ボックスを表示します。
File.OpenFile	**Ctrl + O**	[ファイルを開く] ダイアログ ボックスを表示します。

オブジェクト ブラウザ

Edit.FindSymbol	**Alt + F12**	[検索と置換] ダイアログ ボックスのシンボルの検索ペインを表示します。
Edit.GoToDeclaration	**Ctrl + F12**	コードで選択したシンボルの**定義**を表示します。
Edit.GoToDefinition	**F12**	コードで選択したシンボルの**宣言**を表示します。

テキスト操作

Edit.CharTranspose	**Ctrl + T**	カーソルの両側にある文字を入れ替えます。たとえば、AC|BD の場合は、AB|CD になります。テキスト エディタでだけ使用できます。
Edit.ClearBookmarks	**Ctrl + K, Ctrl + L**	現在のドキュメントで、名前のないブックマークをすべて削除します。
Edit.CollapseToDefinitions	**Ctrl + M, Ctrl + O**	プロシージャなどの、コード内に領域を作成するための論理境界を自動的に判断し、その境界を非表示にします。
Edit.CommentSelection	**Ctrl + K, Ctrl + C**	プログラミング言語に適したコメント構文を使用して、現在のコード行をコメントとしてマークします。
Edit.CompleteWord	**Alt + → または Ctrl + Space**	現在の言語に基づいて、単語の入力候補を表示します。
Edit.DeleteHorizontalWhitespace	**Ctrl + K, Ctrl + **	選択範囲に含まれている空白を折りたたみます。範囲が選択されていない場合は、カーソルに隣接した空白を削除します。
Edit.FormatDocument	**Ctrl + K, Ctrl + D**	[オプション] ダイアログ ボックスのテキスト エディタ セクションで、言語の書式設定ペインの指定に従って言語のインデントおよび空白の書式化を適用します。
Edit.FormatSelection	**Ctrl + K, Ctrl + F**	選択したコード行を周囲のコード行に基づいて適切にインデントします。
Edit.HideSelection	**Ctrl + M, Ctrl + H**	選択したテキストを非表示にします。ファイル内の隠し文字列の位置は、シグナル アイコンによって表されます。
Edit.LineCut	**Ctrl + L**	選択したすべての行を切り取ってクリップボードに移動します。何も選択されていない場合は、現在の行をクリップボードに移動します。
Edit.LineDelete	**Ctrl + Shift + L**	選択したすべての行を削除します。何も選択されていない場合は、現在の行を削除します。
Edit.LineOpenAbove	**Ctrl + Enter**	カーソル位置の上に空行を挿入します。
Edit.LineOpenBelow	**Ctrl + Shift + Enter**	カーソル位置の下に空行を挿入します。
Edit.LineTranspose	**Shift + Alt + T**	カーソルがある行を次の行の下に移動します。
Edit.ListMembers	**Ctrl + J**	コードの編集時に、ステートメント入力候補として現在のクラスのメンバー覧を表示します。
Edit.MakeLowercase	**Ctrl + U**	選択したテキストを**小文字**に変更します。
Edit.MakeUppercase	**Ctrl + Shift + U**	選択したテキストを**大文字**に変更します。
Edit.ParameterInfo	**Ctrl + Shift + Space**	現在の言語に基づいて、現在のパラメータに関するツール ヒントを表示します。HTML デザイナのソース ビューでだけ使用できます。
Edit.StopHidingCurrent	**Ctrl + M, Ctrl + U**	現在選択されている領域のアウトライン情報を削除します。
Edit.StopOutlining	**Ctrl + M, Ctrl + P**	ドキュメント全体からすべてのアウトライン情報を削除します。
Edit.SwapAnchor	**Ctrl + K, Ctrl + A**	現在の選択項目のアンカとエンドポイントを入れ替えます。
Edit.TabLeft	**Shift + Tab**	選択した行を 1 タブ ストップ分左に移動します。
Edit.ToggleAllOutlining	**Ctrl + M, Ctrl + L**	以前に隠し文字としてマークしたすべてのセクションの表示と非表示を切り替えます。
Edit.ToggleBookmark	**Ctrl + K, Ctrl + K**	現在の行のブックマークを設定または削除します。
Edit.ToggleOutliningExpansion	**Ctrl + M, Ctrl + M**	現在選択している隠し文字のセクションの表示と非表示を切り替えます。
Edit.ToggleTaskListShortcut	**Ctrl + K, Ctrl + H**	現在の行のショートカットを設定または削除します。
Edit.ToggleWordWrap	**Ctrl + E, Ctrl + W**	エディタのワード ラップを有効または無効にします。
Edit.UncommentSelection	**Ctrl + K, Ctrl + U**	現在のコード行からコメント構文を削除します。
Edit.ViewWhiteSpace	**Ctrl + R, Ctrl + W**	空白とタブの記号の表示/非表示を切り替えます。
Edit.WordDeleteToEnd	**Ctrl + Del**	カーソル位置の右にある単語を削除します。
Edit.WordDeleteToStart	**Ctrl + BackSpace**	カーソル位置の左にある単語を削除します。
Edit.WordTranspose	**Ctrl + Shift + T**	カーソル位置の両側の単語を入れ替えます。たとえば、|End Sub は Sub End| になります。

検索と置換

Edit.Find	**Ctrl + F**	[検索と置換] ダイアログ ボックスの [**クイック検索**] タブを表示します。
Edit.FindInFiles	**Ctrl + Shift + F**	[検索と置換] ダイアログ ボックスの [**フォルダを指定して検索**] タブを表示します。
Edit.FindNext	**F3**	前の**検索テキスト**の、次の出現箇所を検索します。
Edit.FindNextSelected	**Ctrl + F3**	ドキュメントで**現在選択しているテキスト**の、次の出現箇所を検索します。
Edit.FindPrevious	**Shift + F3**	検索テキストの、**前の**出現箇所を検索します。
Edit.FindPreviousSelected	**Ctrl + Shift + F3**	現在選択しているテキストまたはカレット位置にある単語の、**前の**出現箇所を検索します。
Edit.FindSymbol	**Alt + F12**	[検索と置換] ダイアログ ボックスの [シンボルの検索] タブを表示します。
Edit.GoToFindCombo	**Ctrl + D**	[標準] ツール バーの [検索] ボックスにカレットを配置します。
Edit.IncrementalSearch	**Ctrl + I**	インクリメンタル検索を開始します。インクリメンタル検索の開始時に文字がまだ入力されていない場合は、前のパターンが再度呼び出されます。テキストが見つかった場合は、次の出現箇所を検索します。
Edit.QuickFindSymbol	**Shift + Alt + F12**	選択されたオブジェクトまたはメンバをファイルから検索し、結果を [シンボルの検索結果] ウィンドウに表示します。
Edit.Replace	**Ctrl + H**	[検索と置換] ダイアログ ボックスの [クイック置換] タブに置換オプションを表示します。
Edit.ReplaceInFiles	**Ctrl + Shift + H**	[検索と置換] ダイアログ ボックスの [フォルダを指定して検索] タブに置換オプションを表示します。
Edit.ReverseIncrementalSearch	**Ctrl + Shift + I**	インクリメンタル検索の検索方向を変更して、ファイルの末尾から先頭に向けて検索します。
Edit.StopSearch	**Alt + F3, S**	現在の [ファイル内の検索] 操作を中断します。
View.FindSymbolResults	**Ctrl + Alt + F12**	[シンボルの検索結果] ウィンドウを表示します。このウィンドウにシンボルの検索結果が表示されます。

デバッグ

Debug.ApplyCodeChanges	**Alt + F10**	デバッグ中のコードに変更を適用するために、エディット コンティニュ ビルドを開始します。
Debug.Autos	**Ctrl + Alt + V、A**	[自動変数] ウィンドウを表示して、現在のプロシージャ内の現在の実行行のスコープ内にある変数値を表示します。
Debug.BreakAll	**Ctrl + Alt + Break**	デバッグ セッションのすべてのプロセスの実行を一時的に停止します。実行モードでだけ使用できます。
Debug.BreakAtFunction	**Ctrl + B**	[ブレークポイントの作成] ダイアログ ボックスを表示します。
Debug.Breakpoints	**Ctrl + Alt + B**	[ブレークポイント] ウィンドウを表示します。このウィンドウでは、ブレークポイントの追加と変更ができます。
Debug.CallStack	**Ctrl + Alt + C**	[呼び出し履歴] ウィンドウに、すべてのアクティブ プロシージャ、または現在実行中のスレッドのスタック フレームの一覧を表示します。実行モードでだけ使用できます。
Debug.DeleteAllBreakpoints	**Ctrl + Shift + F9**	プロジェクトのブレークポイントをすべてクリアします。
Debug.Disassembly	**Ctrl + Alt + D**	[逆アセンブリ] ウィンドウを表示します。
Debug.EnableBreakpoint	**Ctrl + F9**	ブレークポイントの有効と無効を切り替えます。
Debug.Exceptions	**Ctrl + Alt + E**	[例外] ダイアログ ボックスを表示します。
Debug.Immediate	**Ctrl + Alt + I**	[イミディエイト] ウィンドウを表示します。このウィンドウでは、式を評価し、各コマンドを実行できます。
Debug.Locals	**Ctrl + Alt + V、L**	[ローカル] ウィンドウを表示して、現在のスタック フレームの各プロシージャの変数およびその値を表示します。
Debug.Memory1	**Ctrl + Alt + M、1**	[メモリ 1] ウィンドウを表示して、大きなバッファや文字列など、ウォッチ ウィンドウや変数ウィンドウで明瞭に表示されないデータを表示します。
Debug.Memory2	**Ctrl + Alt + M、2**	[メモリ 2] ウィンドウを表示して、大きなバッファや文字列など、ウォッチ ウィンドウや変数ウィンドウで明瞭に表示されないデータを表示します。
Debug.Memory3	**Ctrl + Alt + M、3**	[メモリ 3] ウィンドウを表示して、大きなバッファや文字列など、ウォッチ ウィンドウや変数ウィンドウで明瞭に表示されないデータを表示します。
Debug.Memory4	**Ctrl + Alt + M、4**	[メモリ 4] ウィンドウを表示して、大きなバッファや文字列など、ウォッチ ウィンドウや変数ウィンドウで明瞭に表示されないデータを表示します。
Debug.Modules	**Ctrl + Alt + U**	[モジュール] ウィンドウを表示します。このウィンドウには、プログラムが使用する .dll ファイルや .exe ファイルが表示されます。マルチプロセス デバッグでは、右クリックして [すべてのプログラムのモジュールを表示] をクリックします。
Debug.Processes	**Ctrl + Alt + Z**	[プロセス] ウィンドウを表示します。実行モードで使用できます。
Debug.QuickWatch	**Ctrl + Alt + Q** **Shift + F9**	[クイック ウォッチ] ダイアログ ボックスに、選択した式の現在の値を表示します。中断モードだけで使用できます。このコマンドを使用して、ウォッチ式を定義していない変数、プロパティ、またはその他の式の現在の値をチェックします。
Debug.Registers	**Ctrl + Alt + G**	[レジスタ] ウィンドウを表示します。このウィンドウには、ネイティブ コード アプリケーションをデバッグするためのレジスタの内容が表示されます。
Debug.Restart	**Ctrl + Shift + F5**	デバッグ セッションを終了し、リビルドして、最初からもう一度アプリケーションを実行します。中断モードと実行モードで使用できます。
Debug.RunToCursor	**Ctrl + F10**	中断モードでは、現在のステートメントから選択したステートメントへコードの実行を再開します。実行中の行を示すマージン インジケータがマージン インジケータ バーに表示されます。デザイン モードでは、デバッガを起動し、カーソル位置までコードを実行しま
Debug.ScriptExplorer	**Ctrl + Alt + N**	[スクリプト エクスプローラ] ウィンドウを表示します。このウィンドウには、デバッグ処理中のドキュメント セットが一覧表示されます。実行モードで使用できます。
Debug.SetNextStatement	**Ctrl + Shift + F10**	選択したコード行から実行されるように設定します。
Debug.ShowNextStatement	**Alt + NUM ***	次に実行されるステートメントが強調表示されます。
Debug.Start	**F5**	自動的にデバッガがアタッチされ、[<プロジェクト名> プロパティ] ダイアログ ボックスで指定したスタートアップ プロジェクトからアプリケーションが実行されます。中断モードの場合は、続行に変更します。
Debug.StartWithApplicationVerifier	**Shift + Alt + F5**	アプリケーション検証ツールがインストールされている場合にだけ使用できます。詳細については、「C++ のセキュリティ推奨事項」を参照してください。
Debug.StartWithoutDebugging	**Ctrl + F5**	デバッガを起動せずにコードを実行します。
Debug.StepInto	**F11**	関数呼び出しの実行後、一度に 1 ステートメントずつコードを実行します。
Debug.StepOut	**Shift + F11**	現在の実行ポイントがある関数の、残りの行を実行します。
Debug.StepOver	**F10**	コードの次の行を実行しますが、関数呼び出しによる実行は行いません。
Debug.StopDebugging	**Shift + F5**	プログラムの現在のアプリケーションの実行を停止します。中断モードと実行モードで使用できます。
Debug.Threads	**Ctrl + Alt + H**	[スレッド] ウィンドウに、現在のプロセスのすべてのスレッドと、その情報を表示します。
Debug.ToggleBreakpoint	**F9**	現在の行のブレークポイントを設定または削除します。
Debug.ToggleDisassembly	**Ctrl + F11**	現在のソース ファイルの逆アセンブリ情報を表示します。中断モードだけで使用できます。

統合ヘルプ

Help.Contents	**Ctrl + Alt + F1**	MSDN に含まれるドキュメントの [目次] ウィンドウを表示します。
Help.DynamicHelp	**Ctrl + Alt + F4**	[ダイナミック ヘルプ] ウィンドウを表示します。[ダイナミック ヘルプ] ウィンドウには、製品の現在フォーカスがあるアイテムに応じたトピックが表示されます。
Help.F1Help	**F1**	現在選択されているユーザー インターフェイスに対応するヘルプ トピックを表示します。
Help.HelpFavorites	**Ctrl + Alt + F**	ヘルプの [お気に入り] ウィンドウを表示します。このウィンドウを使用すると、使用頻度の高いトピックや検索クエリを保存しておくことができます。
Help.HowDoI	**Ctrl + F1**	[カテゴリから検索] ページを表示します。
Help.Index	**Ctrl + Alt + F2**	MSDN に保存されたマニュアルの [キーワード] ウィンドウを表示します。
Help.Indexresults	**Shift + Alt + F2**	[キーワード検索の結果] ウィンドウを表示します。このウィンドウには、[キーワード] ウィンドウで選択したキーワードを含むトピックの一覧が表示されます。
Help.Nexttopic	**Alt + ↓**	目次内の次のトピックを表示します。ヘルプ (Web ブラウザ) のウィンドウでだけ使用できます。
Help.Previoustopic	**Alt + ↑**	目次内の前のトピックを表示します。ヘルプ (Web ブラウザ) のウィンドウでだけ使用できます。
Help.Search	**Ctrl + Alt + F3**	Visual Studio のヘルプ ページを表示します。このページで、MSDN に含まれるドキュメントの単語または句を検索します。
Help.Searchresults	**Shift + Alt + F3**	[検索結果] タブを表示します。検索対象の文字列を含むトピックが Visual Studio のヘルプ ページから抽出されて一覧表示されます。
Help.WindowHelp	**Shift + F1**	現在のユーザー インターフェイスに対応するヘルプ トピックを表示します。